

# 経営比較分析表

熊本県 嘉島町

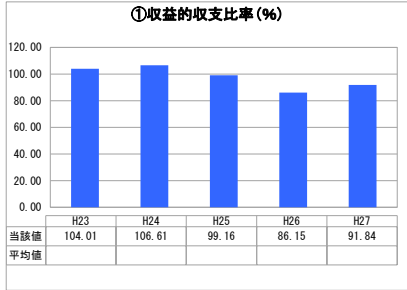
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc3	
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20㎡ <sup>3</sup> 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	69.29	88.77	4,110

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
9,227	16.65	554.17
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6,371	2.18	2,922.48

**グラフ凡例**

- 当該団体値 (当該値)
- 類似団体平均値 (平均値)
- 【】 平成27年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



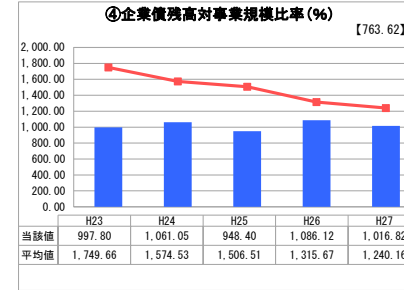
「単年度の収支」



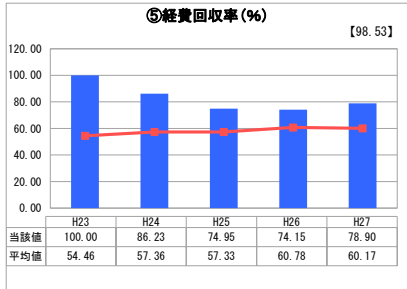
「累積欠損」



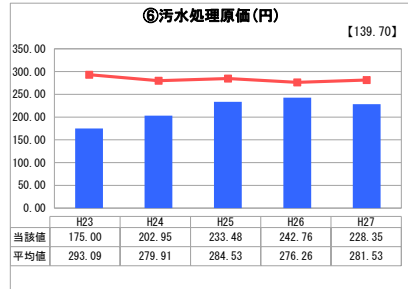
「支払能力」



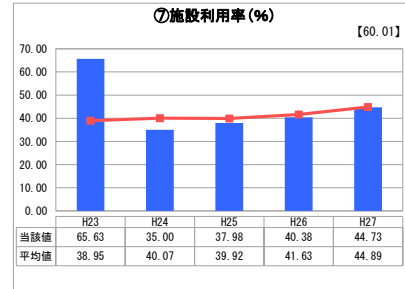
「債務残高」



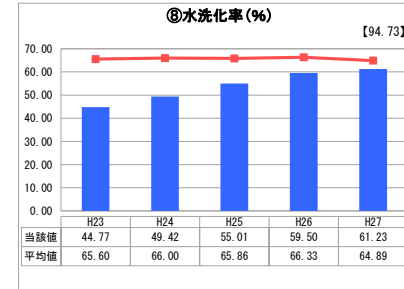
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」



「施設の効率性」

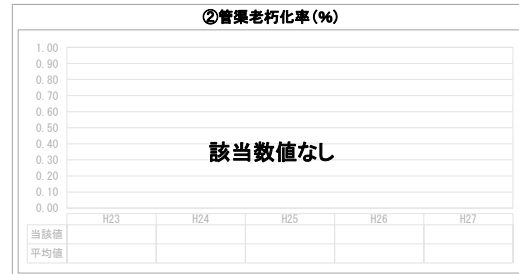


「使用料対象の捕捉」

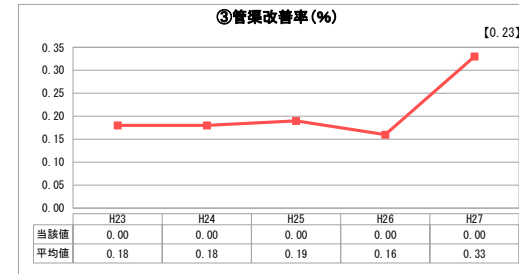
## 2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管渠の経年化の状況」



「管渠の更新投資・老朽化対策の実施状況」

## 分析概

### 1. 経営の健全性・効率性について

- 普及率・有収率ともに上昇したことを受けて、下降傾向だった26年度から5%程度の改善が見られる。しかし、依然として100%を下回る状況であるため、普及率を高める等の取り組みにより一層の改善を行なう必要がある。
- 類似団体平均値より低い数値を示しているものの、供用開始から10年以上が経ち、設備等の更新も必要になってくることから普及促進を更に進め、収益向上を図る。
- 類似団体と比較すると高い数値を維持しており、維持管理費用については全額使用収益にて運営が出来る等の効率的な汚水処理を行なっていく。
- 類似団体より低い利用率になっているが、汚水処理場の増築から年数が経過しておらず、稼働率が抑えられていることが主な原因であると考えられる。年々数値が上昇しており、将来的に稼働率が上がることで一定の改善が見込まれる。
- 供用開始後10年以上経つものの類似団体より低い数値となっている。ただし、右肩上がりで見られ、今後のストックマネジメント計画の策定等により、将来的な更新を視野に入れた管理を行なっていく必要がある。

### 2. 老朽化の状況について

- 供用開始から12年ほどしか経っていないため、管渠等の更新は行っていない。今後はストックマネジメント計画の策定等により、将来的な更新を視野に入れた管理を行なっていく必要がある。

### 全体総括

- 事業開始時より大規模集客施設、区画整理地区の施設整備に伴い安定的な経営が行なえているが、未普及地域の解消と施設利用率に課題が残る。今後は管渠等の更新も見据え、施設整備の推進と使用料収率の向上を一體的に進めていく。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。  
 ※ 平成23年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、企業債残高対事業規模比率及び管渠改善率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。